

## 西区における令和2年度 燃やすごみ量の実績について（速報値）

日頃から「ヨコハマ3R夢プラン」の推進に御協力いただきありがとうございます。  
西区における令和2年度の燃やすごみの原単位は、平成29年度よりも2グラム増加し383グラムでした。

新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛等でごみ量が増加する中、御協力いただきまして誠にありがとうございました。

令和3年度につきましても、引き続きごみの減量に御協力をお願いいたします。

※ヨコハマ3R夢プラン推進計画（2018～2021）の目標

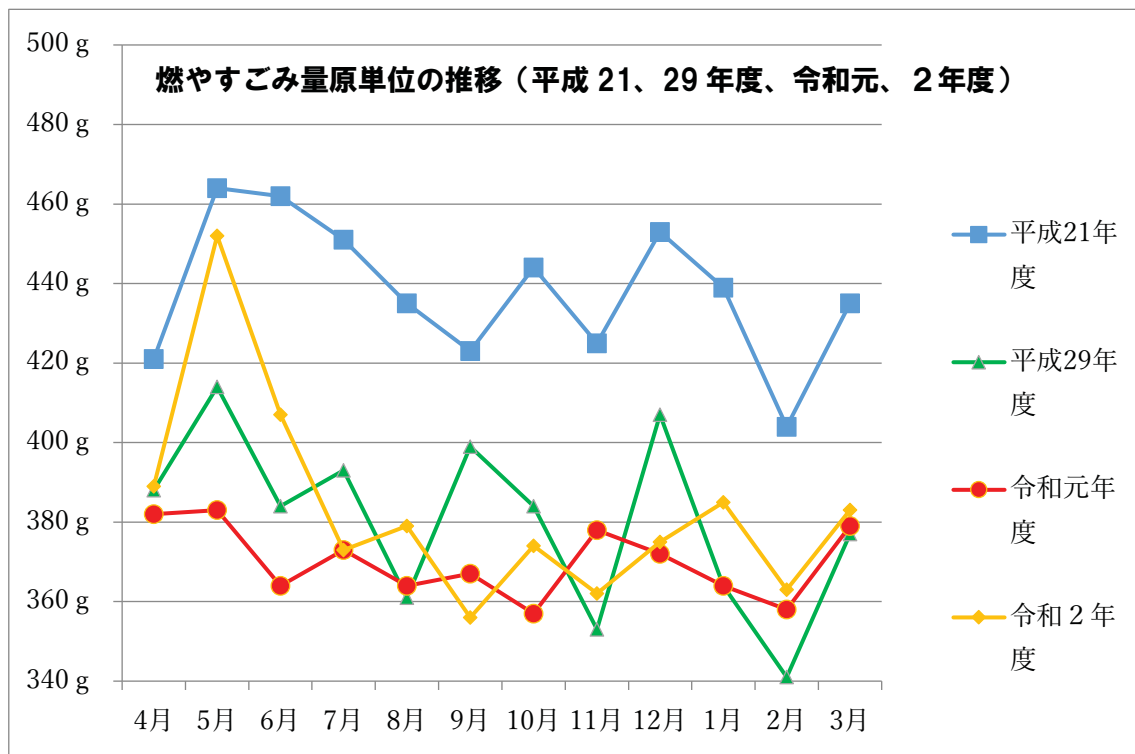
「令和3年度のごみと資源の総量3%以上削減（平成29年度比）」

### 燃やすごみ量実績（西区）

【原単位：g／人・日】

	平成29年度 実績	令和2年度 実績 (速報値)	差 (%)
総量（4～3月）	13,876 t	14,577 t	701 t (5.1%)
原単位（4～3月）	381 g	383 g	2 g (0.5%)

※原単位：一日一人当たりの排出量。令和2年度目標は368g／人・日。



## 令和 2 年度 家庭ごみ収集量の実績（速報値）について

### 1 家庭ごみ収集量

新型コロナウイルス感染症の影響で、緊急事態宣言発出期間中を中心に、家で過ごす時間が長くなったこと等により、前年同時期と比べ増加しました。

- ・燃やすごみ 約 1 万 9,000 トン (3.5%) 増加
- ・缶・びん・ペットボトル 約 4,000 トン (8.1%) 増加
- ・プラスチック製容器包装 約 3,000 トン (5.3%) 増加

家庭ごみ収集量 【単位：トン】

	燃やすごみ	缶・びん・ ペットボトル	プラスチック製 容器包装
令和 2 年度	566,576	57,965	54,755
令和元年度	547,191	53,625	52,013
増減	19,385 (3.5%)	4,340 (8.1%)	2,742 (5.3%)

### 2 令和 3 年度に向けて

新型コロナウイルス感染症の影響下にあっても、ごみ処理は市民生活に必要な業務であり、決して止めることはできません。

コロナ禍においても市民の皆様が日常生活を安心して送れるよう、感染症対策を徹底し、ごみの収集・運搬・処理・処分を確実に継続していきます。

担 当 : 資源循環局政策調整課  
電 話 : 0 4 5 - 6 7 1 - 2 5 0 3  
F A X : 0 4 5 - 5 5 0 - 4 2 3 9  
Eメール : [sj-seisaku@city.yokohama.jp](mailto:sj-seisaku@city.yokohama.jp)